

避難行動判定フロー

あなたがとるべき避難行動は？

ハザードマップで自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周り比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、姫路市からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

はい

災害の危険があるので、原則として、*自宅の外に避難が必要です。

例外

※浸水の危険があっても、
①洪水により家屋が倒壊又は崩落してしまうおそれの高い区域の外側である
②浸水する深さよりも高いところにいる
③浸水しても水がひくまで我慢できる、水・食糧などの備えが十分にある場合は自宅に留まり安全確保をすることも可能です。
※土砂災害の危険があっても、十分堅牢なマンション等の上層階に住んでいる場合は自宅に留まり安全確保をすることも可能です。

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

警戒レベル3が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)。

いいえ

警戒レベル3が出たら、姫路市が指定している指定緊急避難場所に避難しましょう。

警戒レベル4が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)。

はい

警戒レベル4が出たら、指定緊急避難場所に避難しましょう。

警戒レベル3が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)。

いいえ

警戒レベル4が出たら、指定緊急避難場所に避難しましょう。

必ず取組みましょう

ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。

想定最大規模の降雨

河川の洪水対策は、これまで「河川の洪水防御に関する基本となる降雨」を前提としてきましたが、近年の風水害を受け、「堤防などの施設では防ぎきれない大洪水は必ず発生するもの」との考えのもと、新たに「想定される最大規模の降雨」が設定されました。

浸水想定区域

氾濫により、水が浸かる区域とその時の浸水の深さを示す図



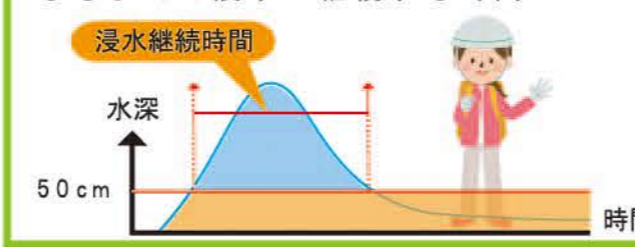
河岸侵食・氾濫流

河岸侵食とは、河川の流れるにより河岸が削られ土が流出する箇所
氾濫流とは、堤防が決壊し河川外に流れ込むことで、家屋倒壊の危険性がある範囲



浸水継続時間

氾濫してからの浸水深が50cm以下になるまでの浸水が継続する時間



※浸水継続時間については、市ホームページなどで確認ください。

避難行動の流れ(タイムライン)

台風などの風水害はあらかじめ予測できる災害です。災害から命を守るために必要な情報・行動を事前に確認しておきましょう。

タイムラインの例-ある家族の避難までの流れ-

『かなり大型の台風みたいだ。うちは川の近くだから心配だね。』

『台風備えて、事前にやるべき事を確認しておこう。』

『このままじゃ、台風直撃だな。避難所への避難も考えなくては。』

『「避難準備・高齢者等避難開始」が発令された。まだ、雨は強く降ってないし、小さい子どももいるので、今のうちに避難を開始しよう。』

『無事、避難できてよかった。市内では、川の氾濫や土砂災害が発生しているみたいだね。』

行動のポイント

情報の収集

- テレビなどで天気予報を確認
- インターネットで天気情報を収集

身の回りの確認

- ハザードマップで自宅などの災害リスクや避難場所、避難経路を確認
- 防災グッズや家族の必要なものを準備
- 家族全員の予定を確認(予定がある場合はキャンセルも検討)

安全確保、避難準備

- 非常持出品の準備
- 家の周りの側溝の掃除
- 家の周りの風で飛ばされそうなものを片付ける
- 1階が浸水するおそれがある場合は家財を2階に上げる

避難

- テレビ、インターネットで河川の水位情報や気象情報に注意
- 市からの避難情報に注意
- 夜間ではなく明るいうちに避難開始

避難場所

- ラジオや携帯電話から情報を収集
- 雨が止んだからといってすぐに帰宅するのではなく、周囲や川の水位の情報に注意

自宅等での安全確保

次の3つが確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です。

1 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていないか

流速が早いいため、木造家屋は倒壊するおそれがあります。

地面が削られ家屋は建物ごと崩落するおそれがあります。

2 浸水深より居室は高いか

3-4階	5m~10m未満 (3階床上下水~4階軒下浸水)
2階	3m~5m未満 (2階床上下水~軒下浸水)
1階	0.5m~3m未満 (1階床上下水~軒下浸水)
1階床下	0.5m未満 (1階床下浸水)

3 水がひくまで我慢できるか、水・食糧などの備えは十分か

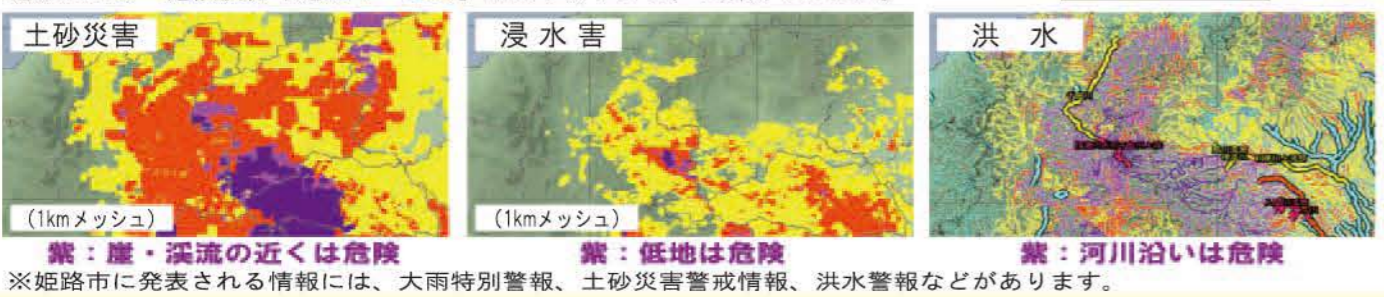
※浸水継続時間は市ホームページや兵庫県CGハザードマップで確認ください。
※土砂災害の危険があっても、十分堅牢なマンション等の上層階に住んでいる場合は自宅に留まり安全確保をすることも可能です。

避難情報のポイント

- 警戒レベル3や4が出たら、危険な場所から避難しましょう。
- 「避難」とは「難」を「避」けることです。安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません。
- 避難先は小中学校・公民館ではありません。安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。
- 警戒レベル5はすでに災害が発生している状況です。
- 豪雨時の屋外避難は危険です。車の移動も控えましょう。

危険度分布で地域の状況を確認しましょう

気象庁から姫路市に警戒レベル相当情報が出されたら、お住まいの地域の状況が詳細にわかる情報(危険度分布)を確認してください。紫色は危険度が高いことを示しています。住所を登録しておけば、お住まいの地域が危険になったら自動的にスマートフォンに通知される「危険度分布通知サービス」もありますので、ご利用ください。



日ごろからの準備と心得

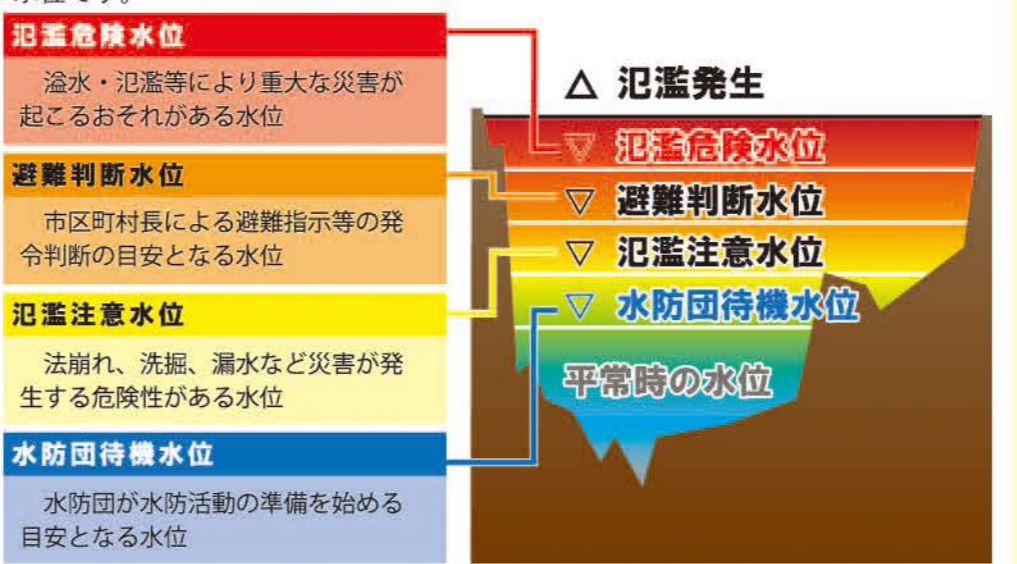
- 洪水時の避難所と安全な避難経路の確認をしましょう。
・洪水・土砂災害ハザードマップで災害リスク等を確認
- 自治会等の避難訓練に参加しましょう。
・訓練の際にはハザードマップを活用
- 家のまわりを点検・整備しましょう。
・吹き飛ばされそうなものは固定するか、家の中に片づける
・雨戸、アンテナなどしっかり固定されているか確認
・側溝、集水口を清掃
- 非常持ち出し品を準備しましょう。
・貴重品(健康保険証、身分証明書等)
・水、食糧など
・便利品(懐中電灯、軍手、ビニール袋等)
・清潔・健康用品(お薬、お薬手帳、タオル、着替え等)
・その他(マスク、消毒液、ウェットティッシュ、おむつ、生理用品等)

「命のパスポート」を活用

姫路市版携帯・災害避難カード「命のパスポート」を活用し、警戒レベルに応じた避難行動をとることにより、あなたの命を守ります。

河川の水位情報

河川の増水や氾濫などに対する水防活動の判断や住民の避難行動の参考となる水位です。



災害時の連絡先

施設名	電話番号	所在地
姫路市災害対策本部	079-221-2200	三左衛門堀西の町3
姫路東消防署	079-288-0119	本町68-68
姫路西消防署	079-294-0119	西今宿3-7-20
飾磨消防署	079-233-0119	飾磨区中島1130-8
網干消防署	079-273-0119	網干区大江島古川町74
中播消防署	0790-23-0119	神崎郡福崎町福崎新404-2
国土交通省 姫路河川国道事務所	079-282-8211	北条1-250
兵庫県 姫路土木事務所	079-281-9459	北条1-98
兵庫県 龍野土木事務所	0791-63-5206	たつの市龍野町富永1311-3
姫路警察署	079-222-0110	市之郷926-5
飾磨警察署	079-235-0110	飾磨区中島1130-4
網干警察署	079-274-0110	網干区新在家1336-6
関西電力送配電姫路配電営業所	0800-777-3081	南車崎2-1-2
大阪ガス樹兵庫導管部	0120-7-19424	神戸市中央区港島中町4-5-3

避難時の心得

○正確な情報収集と浸水前に避難を

ラジオやテレビで最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意しましょう。雨の降り方や浸水の状況に注意し、危険を感じたら自主的に避難しましょう。

○避難の呼びかけに注意を

危険が迫ったときには、市や消防団から避難の呼びかけをすることがあります。呼びかけがあった場合には、速やかに避難してください。

○歩行などが不自由な方の援助

それぞれの人に適した誘導方法を確認しましょう。車椅子の方を援助する場合は、階段などを上るときは前向きに、下がる時は後ろ向きにして、恐怖感を与えないように配慮しましょう。

○避難する前に

避難する前に、電気やガスなどの火元を点検し、避難先を確認しましょう。また、親戚や知人宅などに避難する旨を、近所の人に連絡しておきましょう。

○車での避難は控え、徒歩で避難を

車での避難は、浸水により動けなくなることがあります。避難するときは、動きやすい格好で徒歩にて避難しましょう。

○高齢者や体の不自由な方には!

○一人暮らしの高齢者などに気配りを

自分の家族だけでなく、隣り近所にも目を向けましょう。特に一人暮らしの高齢者など災害時に支援が必要な方には、普段からの気配りが大切です。

○高齢者や体の不自由な方は

高齢者や体の不自由な方のひとりでの避難は、非常に危険です。日頃から、隣りや地域の方と災害時の連絡方法を決めておきましょう。

○目や耳の不自由な方の援助

目の不自由な方を誘導する場合は、肘あたりを軽く握らせてゆっくり歩きましょう。耳の不自由な方に話すときは、近くに寄って口を大きくはつきり動かす。口頭でわからないようであれば筆談をしましょう。

風水害時に役立つ情報

気象情報

大雨・洪水等の気象情報、土砂災害警戒情報、津波情報、地震情報等

ひめじ防災web(市ホームページ)にてお知らせします。

ひめじ防災web [検索]

避難情報

避難指示等により開設されている避難所等

地上波デジタル放送やケーブルテレビ「WINK」のデータ放送にて放送します。(データ放送リモコンのdボタンを押すと表示されます。)

コミュニティFM「FMケンキ」やケーブルテレビ「WINK」で放送します。

ひめじ防災web(市ホームページ)にてお知らせします。

ひめじ防災web [検索]

被害情報

被害情報一覧

平成23年度以降の被害情報を掲載しています。

姫路市 被害情報 [検索]

避難情報

避難指示等により開設されている避難所等

地上波デジタル放送やケーブルテレビ「WINK」のデータ放送にて放送します。(データ放送リモコンのdボタンを押すと表示されます。)

コミュニティFM「FMケンキ」やケーブルテレビ「WINK」で放送します。

ひめじ防災web(市ホームページ)にてお知らせします。

ひめじ防災web [検索]

被害情報

被害情報一覧

平成23年度以降の被害情報を掲載しています。

姫路市 被害情報 [検索]

避難情報

避難指示等により開設されている避難所等

地上波デジタル放送やケーブルテレビ「WINK」のデータ放送にて放送します。(データ放送リモコンのdボタンを押すと表示されます。)

コミュニティFM「FMケンキ」やケーブルテレビ「WINK」で放送します。

ひめじ防災web(市ホームページ)にてお知らせします。

ひめじ防災web [検索]